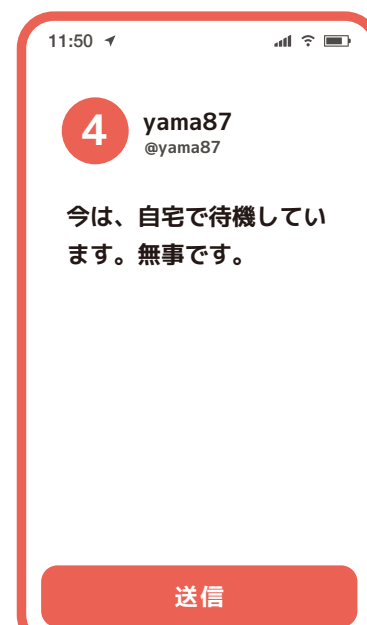
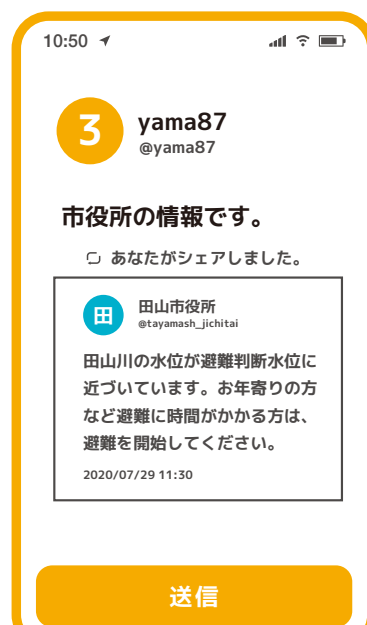
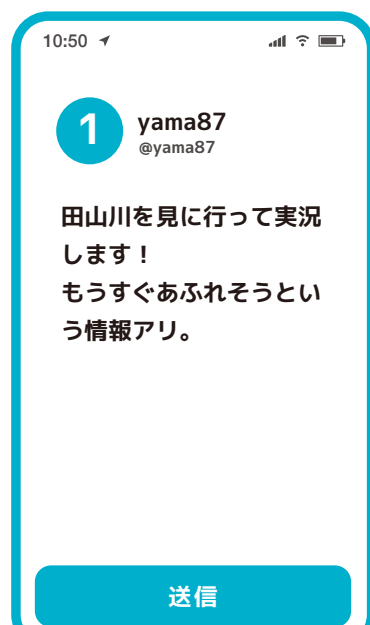


災害時のSNSの使い方②

- 1** あなたの住む街（田山市）に大型の台風が近づいてきています。
 あなたは家族と一緒に自宅の2階にいます。あなたは、自分のSNS（@yama87）で災害情報を発信することにしました。
 下の4枚のカードの情報について、発信してもよいかどうかを考えてみましょう。



発信してもよい

発信してよいか悩む

発信しないほうがよい

- 2 時間が経ち、自宅の近くで被害が出始めたようです。
下の4枚のカードの情報について、発信してもよいかどうかを考えてみましょう。

17:20

5 yama87
@yama87

1組の佐藤君の家が水没
してる！



田山市田山西 4 丁目

送信

17:20

6 yama87
@yama87

聞いた話だけど、18時
から田山市役所で食べ物
を配るらしいよ。

□ あなたがシェアしました。

NK niko23
@niko23

bousai123 が、18時から
田山市役所で食べ物配布する
みたいだよ！

2022/07/29 15:30

送信

17:20

7 yama87
@yama87

17時ごろの田山橋下。
水没しているから気をつ
けて！



田山市田山西 2 丁目

送信

17:20

8 yama87
@yama87

ここ、木が倒れてて危な
い。



送信

発信してもよい

発信してよいか悩む

発信しないほうがよい

！ 情報をどう発信するか

情報を発信することで防災や減災に役立てることができますが、どんな情報でも発信すればよいとは限りません。

キーワードは「あまい」です。まずは、**あ**：「安全を確認しよう」です。写真や動画を撮るときには、自分や他者の安全を確認する必要があります。

次に、**ま**：「間違った情報にならないかな？」です。誰かの情報を拡散する場合には、その情報が正しいかどうかを判断する必要があります。

この判断には「だいふく（災害時のSNSの使い方①）」を参考にしてください。

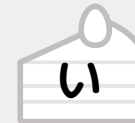
最後は、**い**：「位置情報を上手に使おう」です。どの場所でのいつの情報かがわからないと、見る人が参考にすることができません。位置情報を上手に使うとともに、自分や友達の家的位置情報などは公開しないようにしましょう。



安全を確認しよう



間違った情報にならないかな？



位置情報を上手に使おう

